

校長だより

校長 淀 廣治

保護者の皆様へ

保護者の皆様へ、今年もう少しで12月ですね。この2学期は体育会・文化祭と保護者の皆様には本当に大変なご協力をいただき感謝しております。12月には耐寒OLがあります。役員の皆様を中心に豚汁の調理など御手伝いいただけることに深く感謝しています。生徒はもちろん教職員もおおいにいただいています。ありがとうございます。

3年生の保護者の皆様は高校受験や高校進学を考える時期になって来ました。保護者の方は「もう小学生の時のように勉強を見てあげることは出来ない」とよく言われます。私は「考える力、諦めない力」などこれから子供たちが社会で最も必要とする色々な力を育ててあげることは出来ますよとお答えしています。その年代によって育つ力は変わってきますが、中学生、高校生など思い悩む時期こそ心が育つ時期です。親の出番です。押し付けではなく導き、支えてあげていただけたらと思っています。

先生たちは今…

今、先生たちは中間考査も終わりホッと一息と言いたいところですが、早朝テストや早朝講習に頑張っています。26日からは2学期末考査が始まります。生徒募集では説明会やプレテスト、入試問題の作成などこれからが大変な時期になります。特に3年コースの3学年の先生は生徒一人ひとりの学力や性格など考えながら高校進学相談を行なっています。生徒の個性と高校の校風がかみ合わなければ有意義な充実した高校生活は望めません。表面上の進学実績にとらわれず、卒業生の進学した高校の生の様子も参考に校選びをしています。また、私は全員の教職員の先生と面談をさせていただき、色々な考えや意見を聞いています。先生方の生徒に対しての強い思いが遺憾なく発揮できるように、今以上に素晴らしい教師チームが出来るように考えています。

素晴らしい生徒と保護者の皆様と共に育つ(共育)教師チームであり続けたいと頑張っています。

非常時、宿泊体験の様子です。

生徒の皆さんが帰宅困難になった場合の体験を先生たちが行ないました。11月8日実施。電気、ガスなし・水道なし・非常食と水だけ・防寒用のシートだけで中学校の体育館で宿泊体験をしていただきました。ランタンの明かり、固い床、冷たい食事、寒くて痛くて寝られない、流れないトイレ、救援物資はすぐには届きません、自力で最低3日は持ちこたえる必要があります。中学校として必要な備蓄をしますが、さらに「備えあれば憂いなし」の諺とおり万全の備えを行ないたいと考えています。先生たちもいざと言うときに備えて頑張っています。



社会人講座

6年一貫コース 10月16日実施

講師 景観模型工房 社長 盛口 正昭 「模型で巡る世界の風景」



1	4月	吉川 秀樹	大阪大学附属病院 病院長
2	5月	福井 栄一	上方文化評論家
3	5月	出江 潤 磯久 五郎	設計デザイナー
4	6月	二見 恵美子	空間デザイナー
5	6月	古内 耕太郎	公益社 社長
6	7月	八木 早紀	フリーアナウンサー
7	9月	玉井 博文	(株) マッスル ロボット製作
8	10月	盛口 正昭	景観模型工房 制作
9	11月	久保 順平	久保本家酒造
10	2月	西郷 隆夫	西郷隆盛のひ孫
11	3月	吉川 先生	大阪大学附属病院 病院長

今年の社会人講座の講師の先生方です。人生において、「本当に大切なことは何か」を教わりました。学生時代は教えられる勉強だけではなく、社会に出てから学び続けられる強い想いを養い、自分で考えられる能力をつける時代である事の大切さを説いていただいています。発想の豊かさと夢の実現への信念の強さが先生方を突き動かしていることを感じることができました。生徒たちの質問は途切れません。社会で活躍しておられる先生方のオーラに触れることのできる貴重な体験です。

結婚おめでとうございます



6年一貫コースの先生が9月29日にご結婚されました。おめでとうございます。素敵なお相手と素晴らしいご家庭を築かれることと思います。幸せは一つ一つの積み重ねで築かれるものだと思います。私からは須永博士の詩集より2つの詩を贈りました。

一生一度の俺の愛を君のために出し切ります。人生がいかに素晴らしいか、楽しいか満たされるか、一生一度の俺の愛を君だけに伝えます。あなたより素晴らしく美しく優しく生きてください、そして生涯俺についてきてください。優しさひとつあなたにあげます、嬉しい言葉ひとつあなたにあげます、温かな心ひとつあなたにあげます、私の大切なあなたに私の本当の愛ひとつあげます。

皆さんに「幸せ病」をうつしてあげて下さいね。

入学説明会

10月18日（金）に中学校体育館で実施しました。
 学園小学校の保護者の皆様を対象に入学説明会を行いました。
 例年よりも多くの方が参加してくださいました。
 コース説明は全て生徒が行いました。たいしたものです。先生よりも楽しく上手に説明してくれました。中学生になると「あんなにしっかりするのか」と驚かされていました。



入試説明会

10月19日（土）に中学校体育館で実施しました。
 外部小学校の保護者の皆様を対象に入試説明会を行いました。
 児童の皆さんは、プレテストを受けています。
 中間考査前でもあり、コースの説明は今年卒業した卒業生にしてもらいました。
 中学当時を振り返って、懐かしむようにお話ししてくれました。また、Q&Aでも色々楽しい話を聞かせてくれました。卒業生の様子を見て家庭的なぬくもりのある学校であることを感じて頂いたようです。
 出番を待っているちょっと緊張した卒業生です。



全体集会

中間考査の最終日に全体集会を開きました。体育会とクラブ部の表彰を行いました。

体育会の表彰です〈先生と一緒に〉 写真は前回の17号に掲示しています

	クラス	タイトル
1位	3年B組	「ウエディングドレス」
2位	3年C組	「紅の豚のポルコ」
2位	2年 SH 組	「キャプテン・ジャック・スパロウ」
3位	3年 D 組	「カーネルサンダース」
4位	3年 SH 組	「ピーターパン」
5位	2年 A 組	「あくびちゃん」



〈クラス対抗リレー〉

クラス対抗リレー	1位	2位
1年 午前	C組	D組
2年 午前	D組	A組
3年 午前	D組	B組
1年 午後	A組	B組
2年 午後	C組	A組
3年 午後	B組	C組



〈女子 200m〉

種目	女子 200m	1位	2位
1年生の部	第1組	C組	D組
2年生の部	第1組	A組	C組
3年生の部	第1組	D組	C組
1年生の部	第2組	C組	D組
2年生の部	第2組	A組	B組
3年生の部	第2組	A組	SH組



〈男子 800m〉

	1位	2位	3位
1組	3年SH	3年A	3年A
2組	3年D	2年B	2年A



〈選抜リレー〉

種目	順位	色	タイム
男子選抜リレー	1位	白	1' 59" 7
男子選抜リレー	2位	青	2' 00" 8
女子選抜リレー	1位	黄	1' 34" 7
女子選抜リレー	2位	赤	1' 35" 2



クラブ表彰です

書道部 第56回全国硬筆作展覧会

- 大東市長賞 2年S組
- 研究会賞 2年C組
- 研究会賞 1年C組
- 特選賞 五名
- 入選賞 九名



卓球部 大東市夏季卓球大会

- 男子団体 優勝
- 男子個人 準優勝 2年H組
- 男子個人 三位 2年B組
- 男子個人 三位年 2年A組

- 女子個人優勝 2年D組
- 女子個人準優勝 2年C組
- 女子個人三位 1年D組
- 女子個人三位 1年D組



バスケットボール部

- 大東市新人大会
- 女子 準優勝 男子 3位



水泳部

大阪市立中学水泳競技大会

種目	順位	
200m個人メドレー	優勝	3 H
ー	2位	3 B
	2位	1 S
100m自由形	優勝	3 S
100mバタフライ	2位	1 C
女子 400m メドレーリレー	3位	
男子 400m メドレーリレー	3位	



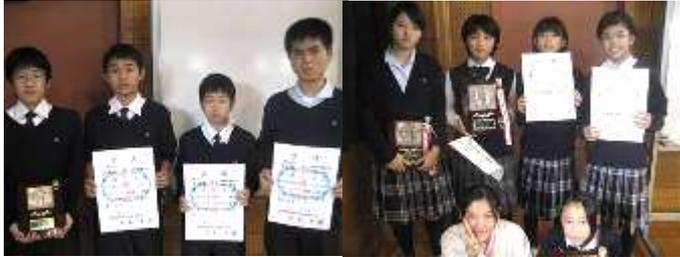
柔道部

第 58 回
大東市柔道選手権大会 3 位
1D



バドミントン部

秋季北河内バドミントン大会



種目	順位
女子団体	優勝
男子団体	準優勝
女子ダブルス	優勝
男子ダブルス	準優勝
女子シングルス	優勝
	3位

ソフトボール部

大阪府総合体育大会予選
北河内大会 準優勝



卓球部

大東市夏季卓球大会



種目	順位	
男子団体	優勝	
男子個人	準優勝	2H
	3位	2B
	3位	2A
女子個人	優勝	2D
	準優勝	2C
	3位	1D
	3位	1D

弦楽コンクール

15回関西弦楽コンクール
優良賞



英語暗唱大会

毎日新聞主催英語暗唱大会
佳作



第16回高槻音楽コンクール

優秀賞



進路説明会

3年コースの生徒・保護者の皆様にこんな話をしました生徒対象

平成 25 年 10 月 30 日

進路の手引きの1ページには気持ちの持ち方が大切だと書きました。
「克己心」自分に打ち勝つ強い心を作り上げてください。これからが勝負です。

もっと前から勉強していればよかった。
自分はこれからの受験勉強に立ち向かえるのだろうか。
自分の能力はこの辺止まりなのではないか。
本当に高校入試に合格できるのだろうか。

そんなことを考えている間は本気で勉強に打ち込んでいない証拠です。
そんなことをうじうじと考えている時間は皆さんには有りません。

自分の能力を信じてやるべきことを全力でやる。結果は自然と付いてきます。
皆さんの中にすでに、本気モードに入っている人が多数います。本気モードに入っている人には不安などありません。真剣に勉強に打ち込んでいる自分自身の姿があるだけです。

自分を成長させる絶好の機会がここにあります。
その高校受験という絶好の機会を掴むのも逃すのも皆さん自身です。
運の神様は本気で頑張っている人には見えます。今が頑張るときです、期待しています。

進路説明会

保護者対象

平成 25 年 10 月 31 日

こんにちは、校長の淀です。昨日生徒達には「高校入試は自分を成長させる絶好の機会である事や、頑張ることの出来る能力を身につける機会であり、これからの人生で役立つ大切な時期であることなど」をお話しました。生徒達は頑張っているようですが、私の目からはまだ、持っている力の60パーセントぐらいしか発揮していないように見えます。と言うことはまだ40パーセントの頑張りが残っているということです。

いよいよ最後の直線コースです。これからが大切です。保護者の皆様にお願いが有ります。生徒たちは頑張っています。頑張らなければいけないと強く思っています。その気持ちを後押しして、支えてあげてください。

もし、まだ勉強を「やる気」が出ていないお子さんがいれば、まだまだこれから成長できる絶好の機会がたくさんあるのだと捉えてください。勉強をやらせるのではなく「やる気」が出るように一緒に考えてあげてください。不安な気持ちから逃げているのかも知れません。

この時期には叱咤激励よりも、親が自分を見守ってくれている、信じてくれていると言う信頼感・安心感の方が大切だと思います。「親」という字は木の上に乗って見ると書きます。今こそ、その時期だと思います。親が不安になったり、あせったりすると、生徒は何を頼りにして良いのか分かりません。お母さんはどっしりと構えていてください。

今、子供たちは自分自身と必死になって戦っています。この経験、この頑張りには生徒たちにとって人生の基礎となります。保護者の皆さんはわが子に言いたいことも多々あると思いますが、ぐっところえて子供にとって必要な助言とあたたかな思いやりの心を与えて頂けたらと思っています。

子育ても最終段階にさしかかっています。お子様方の将来の自立に向けた大きな節目として高校進学を前向きに捉えていただき、しっかりとお子様とお話合いの上、進学校を考えて頂きますよう、よろしくお願ひします。

最後に私より〔連絡〕がございます。

今年度より、高校進学時に6年一貫コースへの転科ができることになりました。

「条件」は

○3年の2学期末考査で5教科で380点以上の方が対象です

○6年一貫コースは高校受験ができませんので、転科希望者も高校受験はできません

○正式にコースを変わる時期は高校進学時になります

○入学金は専願の内部進学者と同じです その他詳細内容の質問があれば御申し出ください。

人生の目標達成のための秘訣

「あなたに奇跡を起こす100の方法」コリン・ターナーより

- ① 人生の目標は**幸せになる**事である。幸せとは自信を持って生活できることです。積極的に自分を信じて目標に没頭することで挫折を乗り越え、成功体験を積み重ねよう。幸せは自分の外側の条件にあるのではない。
- ② **心を育てよう**。他人と調和できる、理解できる心、**他人をほめる心**を育てよう。1人よがりな**批評・批判**をしないようにしましょう。視点が違えば見え方は変わります。あなたが心から心配していることが伝わるまで、あなたの助言は相手には届きません。
- ③ **忍耐力**を育てよう。忍耐を通じてのみ信念と確信が得られる。なりたいあなたになれる。「けっしてあきらめるな。けっしてあきらめるな」**平凡と非凡の差**は、そのちょっとした忍耐である。常に前に進み続けよう。(ウィンストン・チャーチル)
- ④ **自分の責任**を100%受け入れよう。他人や怒ってしまったことを責めたり、言い訳をすることに時間や労力を費やすことを止めよう。後ろ向きの考えは「**私は、自分の感情に責任がある**」と言って追い払うことだ。責任には決意と勇気が必要です。

文化の日

11月3日は文化の日ですが、戦前は『明治節』と呼ばれ、明治天皇の誕生日を寿（ことほ）ぎ偲ぶ日でした。また、明治天皇の在位中であつた明治時代には『天長節』と呼ばれていました。その後、1946年（昭和21年）のこの日、日本国憲法が“公布”されました。そして、1948年（昭和23年）に制定された日本国憲法に基づき、「自由と平和を愛し文化を薦める」祭日と定められ、『文化の日』と名づけられました。日本国憲法の尊重する、平和への意思を基盤とする文化を発展・拡大させようという趣旨です。なお、「憲法記念日」は5月3日になっていますが、これは憲法が公布された半年後の1947年に日本国憲法が“施行”された日です。また、11月3日は天候が良いことが多くほとんど雨が降らないため「晴れの特異日」とも言われています。

勤労感謝の日

本日11月23日は『勤労感謝の日』ですが、「勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがいに感謝する日」ということで1948年（昭和23年）に制定されました。

この日には『新嘗祭（にいなめさい）』が行なわれていました。この新嘗祭はわが国にとって古くからの農作物の恵みに感謝する重要な国家行事でした。「新嘗」とはその年に収穫された新しい穀物のことです。勤労感謝の日を制定するにあたっては、日本は永い間米を中心とした農業にたずさわってきており「新嘗祭」として祝いたいという意見もあったようです。しかし、労働とは本来農業に従事して生産を行なうものだけを言うのではなく、二次産業や三次産業なども含めた幅広い意味を持つということから最終的には「新嘗祭の日」という考え方は却下され、『勤労感謝の日』が定められたのです。

現在、日本では農業に従事する人は年々減少し、約240万人、わずか3.7パーセントとなっています。しかも65歳以上が54パーセントと半以上を占め、平均年齢も62歳と高齢化が顕著に進んできています。

日本の勤労感謝の日はあくまでも農作物の収穫を祝うだけではなく「日々の勤労に感謝する日」とされており、アメリカにおけるThanks Giving Day（感謝の日・11月最後の木曜日）に近いものです。

視聴覚行事 10月26日（土）に映画「天使にラブソングを2」を鑑賞するために大東市立総合文化センター（サテューンホール）へ行きました。内容をご存知と思いますが、前途に夢をもてない状況の生徒達が音楽を通じて目標を持つことができ、いろんな困難を乗り越えていくという物語です。生徒達は「駄目だ」とあきらめずに「努力」することで未来は開けるんだという事を悟ってくれたと思います。私も自分に「渴」を入れて、頑張る気持ちをもりました。

授業参観と学級懇談会 11月7日に1,2年生の参観と学級懇談会を行いました。大勢の保護者の方に来ていただき感謝しています。私は授業参観の様子を見させていただきましたが、保護者の皆さんが我が子を思う一生懸命さに圧倒されてしまいました。保護者の皆さんから励ましをいただきました。もっとしっかり頑張ってお子様たちを育てて行かなくてはならないと決意を新たにたしだいです。

授業担当の先生方は勿論、私も保護者の皆様の温かな理解と協力の想いから勇気と気力をもらいました。ありがとうございました。

食品偽装表示に思うこと

昨今、有名ホテルやレストランなどでの食品の**偽装表示**が問題となっています。**利益**を追求するあまりに意識的にお客を欺くような表示もあったと聞きます。**『利益とは儲けた』**と考える人が多いですが、実は利益と言う言葉には**「役に立つ・ためになる」**と言う意味もあります。

利益の前に**「御」**をつけると**「御利益」**（ごりやく）と言う言葉になります。**利益とは人の役に立つことによって得られる「徳」の事です。**又、「儲け」という漢字は「信じる」という漢字の横に「者」という字を書きます。**儲けとは人に信頼してもらって得られるものなのです。**昔から日本では**「商人は品物売るのではなく、信用を売ってのだ」**言われていました。それほど**人々は信用を大切に**してきました。

教育界では大学合格実績を上げるために成績の優秀な生徒の共通一次の結果を使って、学校が受験料を払って一人で70以上の大学合格通知を買っていた学校もありました。また、大学が系列の高校の成績優秀な生徒にお金を払って受験させて、大学のレベルアップを謀ったり、特待生の入学をゼロにしたりするなどの**学校的不正**が行われていました。一体どのような人間を育てる教育を目指しているのか疑問です。

本校では**徳育教育（道徳教育）**が大切だと考え、道徳の授業だけではなく**多彩な行事やクラブ活動、生徒会活動**など学校全体のあらゆる場面を通して、その育成に努めております。**感謝の気持ち・明るい挨拶・良い言葉づかい**などの基本的な生活習慣や礼儀作法を身に着けることにより、人生を前向きに捉え、自らの目標に向かって全力で取り組む姿勢を養っています。失敗や挫折から立ち直れる強い**精神力**を身に着ける事にもなっています。四條畷学園中学校では生徒達が敷かれたルール上を早く走るだけではなく、ルールが敷かれていない**未来**に新しくルールを敷く能力、つまり**自分で考え、決断し、実行する勇氣**が身につくように努力しています。私たち四條畷学園中学校の教師チームは生徒達が社会のお役に立てる人材に育つように頑張りたいと思います。